

近畿初！5G伝送試験を実施

開催日 平成29年11月16日（木）、17日（金）

場所 和歌山県立医科大学 地域医療支援センター



次世代の移動通信システム（5G）で映像を伝送する試験を本学で行いました。

5Gは、現行の方式に比べて大容量のデータを高速に通信でき、通信のタイムラグが少ない次世代の移動通信システムであり、平成32年（2020年）の実用化を目指して研究開発が進められています。

本学では、平成26年7月から遠隔医療支援システム（インターネット回線を利用したテレビ会議システム）の端末を設置した医療機関との間で「遠隔外来」を実施しており、平成29年6月に株式会社NTTドコモと和歌山県及び本学で締結した協定に基づき、5G実証試験にも協力しています。現時点で5Gの伝送試験は近畿では初めてで、医療分野での実証試験は全国唯一の事例となっています。

今回の5G実証試験では、高精細な映像（4K）を本学の医師等が体感するとともに、医療分野における今後の利活用方法について、多くの意見や提案をしました。

今後は日高川町国保川上診療所と本学の間の通信回線の一部に5Gを導入し、高精細な映像（4K）をリアルタイムで伝送する本試験を、平成30年2月以降に予定しています。

